

9. 固定資産

ネットde記帳では、固定資産を管理し、青色申告決算書に減価償却状況を出力します。

◆ネットde記帳の固定資産管理でできること

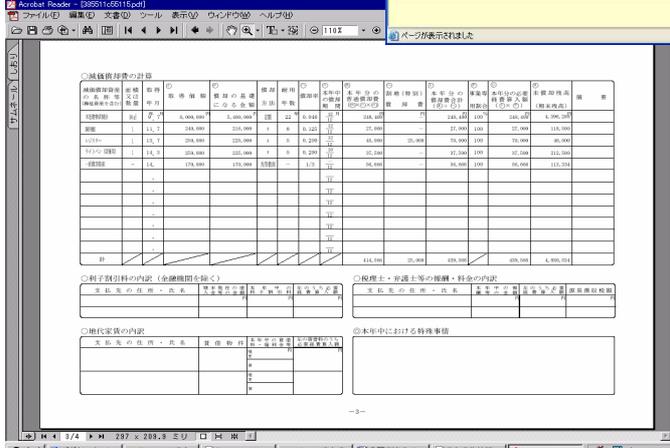
- ①固定資産の取得・除売却の情報を登録できます。
- ②当年度における各固定資産の減価償却状況を表示・出力できます。
- ③減価償却情報を青色申告決算書の該当欄に自動的に出力することができます。
- ④固定資産の当年度増減一覧を表示・出力することができます。

固定資産メニューから、固定資産台帳をクリックします。



固定資産台帳では、固定資産の取得価額、簿価、当年度の減価償却状況等が一覧表示されます。

固定資産台帳の各資産のチェックボックスまたは、固定資産取得のボタンをクリックすると、各固定資産の詳細を入力または、修正できる画面が表示されます。



青色申告決算書の3ページへ、固定資産台帳に登録した固定資産の減価償却状況が自動出力されます。

10-1. 決算業務 メニュー

決算業務の流れ

(1) 決算整理仕訳入力

- ① 期末整理表の出力 _____ 期末整理表
- ② 決算整理仕訳の入力 _____ 決算整理仕訳入力

(2) 決算書の作成及び出力

●個人事業主の場合

- ① 青色申告決算書の作成に必要なデータの入力 _____ 青色申告書作成準備処理
- ② 青色申告書の印刷（事業所より指定） _____ 青色申告決算書作成

●法人の場合

- ① 決算書の表示設定 _____ 決算書表示設定
 - ② 当期利益処分案・当期損失処分案の入力、
他必要なデータ入力
 - ③ 決算報告書の出力
 - ・ 貸借対照表の印刷
 - ・ 損益計算書の印刷
 - ・ 製造原価報告書の印刷
 - ・ 販売費・一般管理費内訳表
 - ・ 利益処分計算書の印刷
- } 決算報告書（法人）

(3) 年次繰越処理

- ① 1年間の伝票を集計し、翌期へ資産勘定の繰越しを行う__年次繰越処理
 - ② 同時に次の処理が行われます。
 - ・ 法人の時、「当期末処分利益」が、翌期の「前期繰越利益」に繰越されます。
 - ・ 個人の時、「事業主借」「事業主貸」「控除前所得」が、翌期の「元入金」に繰越されます。
- ※システムの会計年度が翌年度となり、これ以降は前年度分の伝票が修正不可能となります。
(=本更新)

※年次繰越処理の「仮更新」では、期末残高の翌年度期首への繰越のみ実行されます。会計年度は元の年度のままであるので、元の年度の仕訳編集も可能です。（翌年度の仕訳入力も可能）

10-2. 決算業務 決算整理仕訳入力 決算書作成

期末整理表で全勘定科目の残高状況を確認します。

必要な決算整理仕訳を登録します。

勘定科目	期末残高	借方発生	貸方発生	期末整理残高	繰越比率%
111 現金	925,100			925,100	22.8
112 現金預金	0			0	0.0
113 普通預金	1,529,790			1,529,790	37.7
114 定期預金	550,000			550,000	13.6
115 定期積立	0			0	0.0
116 その他預金	0			0	0.0
119 現金等当品	0			0	0.0
1199 現金・現金等当品合計	3,004,890			3,004,890	74.1
121 受取手形	0			0	0.0
131 売掛金	229,000			229,000	5.6
141 未収入金	0			0	0.0
142 債権控除	0			0	0.0
143 貸倒引当金	0			0	0.0
149 当座貸越合計	3,239,890			3,239,890	79.7
151 商品	28,000			28,000	0.7
171 原付料	0			0	0.0
191 貯蓄資産	0			0	0.0
194 繰越資産合計	28,000			28,000	0.7

行	借方			貸方		
	勘定科目 部署	補助科目 編 号	金額	勘定科目 部署	補助科目 編 号	金額
1						
2						
3						
4						

(個人事業主)
青色申告決算書準備
処理に進みます。

(法人)
決算書表示設定に
進みます。

青色申告決算書の作成は以下の流れで行います。

- 一般会計決算処理
- 固定資産減価償却処理
- 残高確認
- 準備処理
- 決算書作成
- 年次繰越(本更新)

画面の指示に従い、準備処理を進めてください。

表示順	コード	表示区分	決算書科目名	BS/P/L	借債	表示設定	集約集計
10	1*	O	資産の部	BS	借方	表示(中央(赤字))	非集約設定
20	1**	O	【流動資産】	BS	借方	表示(固定)	非集約設定
30	11*	X	現金	BS	借方	表示	非集約設定
40	111	O	現金	BS	借方	表示	非集約設定
50	112	O	現金預金	BS	借方	表示	非集約設定
60	113	O	普通預金	BS	借方	表示	非集約設定
70	114	O	定期預金	BS	借方	表示	非集約設定
80	115	O	定期積立	BS	借方	表示	非集約設定
90	116	O	その他預金	BS	借方	表示	非集約設定
100	119	O	現金等当品	BS	借方	表示	非集約設定
110	1199	O	現金・現金等当品合計	BS	借方	表示(簿外)	非集約設定
120	121	O	受取手形	BS	借方	表示	非集約設定
130	131	O	売掛金	BS	借方	表示	非集約設定
140	132	O	売掛金繰上入金	BS	借方	表示	非集約設定
150	141	O	未収入金	BS	借方	表示	非集約設定
160	142	O	無償貸付	BS	借方	表示	非集約設定
170	143	O	貸倒引当金	BS	貸方	表示	非集約設定
180	144	O	貸倒損失	BS	貸方	表示	非集約設定
190	149	X	当座貸越合計	BS	借方	表示	非集約設定
200	15*	X	商品	BS	借方	表示	非集約設定
210	151	O	商品	BS	借方	表示	非集約設定
220	152	O	製品	BS	借方	表示	非集約設定
230	161	O	原価・仕掛品	BS	借方	表示	非集約設定
240	162	O	未完工事等	BS	借方	表示	非集約設定
250	171	O	原付料	BS	借方	表示	非集約設定

青色申告決算書作成

出力用紙: A4白紙 / A3専用紙

出力: 青色申告決算書 出力

決算報告書

決算区分: 期末決算 / 中間決算

年次繰越: 2003 / 2004

決算報告書 出力

10-3. 決算業務 年次繰越処理

年次繰越処理は、1年間の伝票を集計し、翌期へ資産勘定の繰越しを行う処理で、下記のふたつがあります。



◆年次繰越処理には2種類あります。

①仮更新

- ・ 期末残高を翌期首残高に繰り越します。会計年度自体は更新されませんので元の年度の仕訳の修正も行えます。
- ・ 仮更新は何度でも行えます。（元の年度の仕訳修正により期末残高が変わったとき、再度仮更新を行えば翌期首残高も修正できます。）

②本更新

- ・ 期末残高をよく期首残高に繰り越します。
- ・ 会計年度が更新されます。前年度の仕訳データは修正できなくなります。

◆残高の繰越を行うと

個人の場合：「事業主借」「事業主貸」「控除前所得」は、翌期の「元入金」に繰越されます

法人の場合：「当期末処分利益」は、翌期の「前期繰越利益」に繰越されます。

※棚卸資産の振替などは、別途仕訳登録を行ってください。